

各 位

平成18年2月3日

会社名 松尾電機株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 清水 巧
コード番号 6969 大証市場第2部
問合せ先 執行役員総務・経理部門長 竹野井 薫
TEL (06)6332-0871

平成18年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等をふまえ、平成17年10月19日に公表した、平成18年3月期
(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の通期業績予想を下記のとおり修正致します。

記

1. 平成18年3月期の連結通期業績予想の修正

(単位：百万円,%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	8,400	130	120	120
今回修正予想 (B)	8,250	60	60	50
増減額 (B-A)	150	70	60	70
増減率 (%)	1.8	53.8	50.0	58.3
前年同期実績 (平成17年3月期)	8,581	168	161	136

2. 平成18年3月期の単独通期業績予想の修正

(単位：百万円,%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	8,300	120	120	120
今回修正予想 (B)	8,150	70	80	70
増減額 (B-A)	150	50	40	50
増減率 (%)	1.8	41.7	33.3	41.7
前年同期実績 (平成17年3月期)	8,536	136	133	110

3. 通期業績予想の修正理由

【単体】

当第3四半期を終えた時点で、売上高は計画値を下回っています。主力のタンタルコンデンサにつきましては、車載品については概ね堅調に推移しましたが、その他の用途では他の種類のコンデンサとの競合による受注減、同業他社との価格競争等、厳しい販売環境の下、売上高は減少しました。また、総売上高の約15%を占める回路保護部品については、前年同期比微増に止まりました。費用面につきましては、超小型下面電極タンタルコンデンサの拡張品、及び導電性タンタルコンデンサの量産立上げのための支出が予定より増加しました。

以上の理由から、誠に遺憾ながら売上高、損益とも前回発表値を下回るものと見込んでいます。

【連結】

上記、単体ベースの事情に加え、島根松尾電子㈱（国内連結子会社）が製造するフィルムコンデンサの売上高減少による採算性の悪化、北米市場向け売上高減少によるマツオ エレクトロニクス オブ アメリカ（在外連結子会社）の採算性の悪化等、連結子会社の業績悪化により、連結売上高、損益とも前回発表値を下回るものと見込んでいます。

(注)上記業績予想につきましては、現時点で入手利用可能な情報からの判断に基づき作成したものであり、様々な不確定要因が内在しています。今後当社を取り巻く市場の経済情勢等により実際の業績は、上記記載の業績予想数値と異なる可能性があります。

以 上